

3 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位修得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時と内容：

8月7日(水)	10：00～10：30	開講あいさつ
	10：30～12：00	オリエンテーション
	13：20～14：20	美術館と学芸活動
	14：30～16：30	ミニ企画展実習（1 概論）
8月8日(木)	10：00～12：00	美術館のボランティア業務
	13：30～16：30	ミニ企画展実習（2 企画討議）
8月9日(金)	10：00～12：00	美術品取扱い実習・調書作成（立体）
	13：20～15：20	美術品取扱い実習・調書作成（平面）
	15：30～17：00	県立美術館を評価する（1 概論）
8月10日(土)	10：00～12：00	ミニ企画展実習（3 企画立案）
	13：30～16：30	ミニ企画展実習（4 企画製作）
8月12日(月)	10：00～12：00	県立美術館を評価する（2 討議）
	13：30～16：30	県立美術館を評価する（3 立案）
8月13日(火)	10：00～12：00	県立美術館を評価する（4 製作）
	13：00～15：30	グループ発表
	15：40～16：30	まとめとレポート作成

受入先：沖縄県立芸術大学・金沢美術工芸大学・関西学院大学・北九州市立大学・県立広島女子大学・神戸大学・昭和音楽大学・徳島文理大学・名古屋芸術大学・日本大学・広島女学院大学・広島市立大学・広島大学・立命館大学 計 40人

ここ数年、カリキュラムのメインを「ミニ企画展実習」においている。2008年度当館の開館40周年を記念する特別展を所蔵作品によって企画するという課題に5つのグループがとりくんだ。人文系、芸術系それぞれの学生がバランスよくセンスを発揮し、討議・製作を進めたグループは内容の濃い成果をあげた。提案された展覧会名、1点～5点以内としたそれぞれの出品作品を列举すると次のとおり。

- ① 「五感で楽しむ作品展－美術館体験したことありますか…」
＜伊万里柿右衛門様式 色絵馬＞ 川之辺一朝＜金梨地瀧山水蒔絵料紙文庫＞
児玉希望＜浅春＞ 山本常一＜夜の標＞ 門田篁玉＜変形広口花器＞
- ② 「Amusicart － 美と音楽の饗宴 －」
圓鏝勝三＜タクト＞ アレクサンダー・カルダー＜Vertical White Frame＞
パウル・クレー＜ある音楽家のための楽譜＞ 児玉希望＜踊＞

- ③ 「天才華人が活けるダリー 絵華という新世界」
サルバドール・ダリ<ヴィーナスの夢>
- ④ 「よみがえる絵画展 ー美術を支える職人のワザ」
和高節二<村の子供> 小林千古<母セキ像>
- ⑤ 「2/5」
<伊万里柿右衛門様式 色絵馬>

また、この「ミニ企画展実習」のなかで、当館の主要所蔵作品のひとつである<伊万里柿右衛門様式 色絵馬>を用いたさまざまなデザインが目を引いたので紹介しておきたい。

図1は、上記④グループの展览会タイアップ企画として出された40周年キャラクター「うまり」のデザイン。図2も同グループで、市内道路の並木に下げるバナー広告案。図3は⑤グループの広告案で、美術館屋上から2本のアドバルーンをあげる。

(博物館実習統括担当者：知念 理)



図1 40周年キャラクター「うまり」

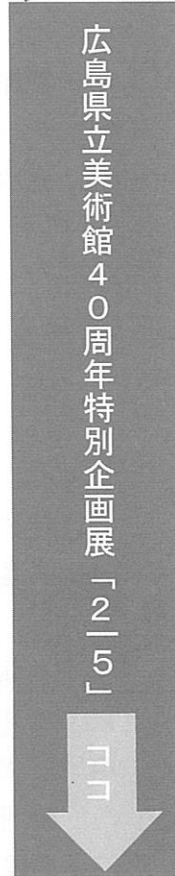
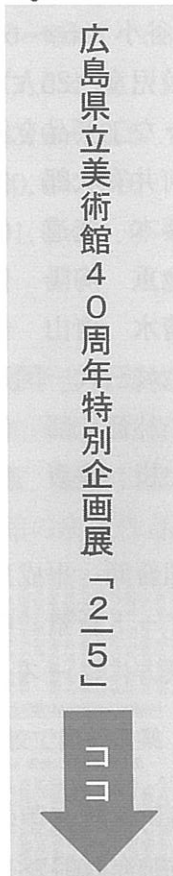
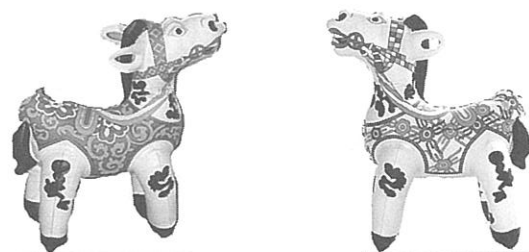


図3 色絵馬アドバルーン広告



図2 「うまり」のバナー広告(1)

「うまり」のバナー広告(2)